

授業科目名	授業形態	単位数	担当教員名
キリスト教学	講義	1	樋口 進
記載不要			
<p>【授業のテーマ及び到達目標】</p> <p>授業のテーマ:本学の教育の理念であるキリスト教の精神とは何か</p> <p>到達目標:キリスト教の聖典である「聖書」に関する知識を身につける。聖書の思想から人間の生き方を学ぶ(特に愛と誠実)。それをいかに子どもの教育に生かしていくかを考える。</p>			
<p>【授業の概要】</p> <p>キリスト教の聖典である「聖書」の内容について学ぶ。新約聖書から、イエスの生涯と教えについて、特にその根本の教えである「愛」や「誠実」について学ぶ。旧約聖書から、キリスト教の人間観や世界観について学ぶ。また、「聖書」において展開されている「正義」や「平和」について学ぶ。</p>			
<p>【全体の授業計画・内容】</p>			
<p>1. ガイダンス、授業方針の説明。事前学習:学生手帳の「キリスト教教育」と「沿革の概要」に目を通しておく。事後学習:夙川学院の教育理念を理解する。</p>			
<p>2. 「聖書」とはどういう書物か、聖書の世界について。事前学習:「聖書」の付録にある「聖書について」を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>3. イエスの生涯について——誕生から活動開始まで——。事前学習:ルカによる福音書 1-3 章を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>4. イエスの生涯について——活動開始から死まで——。事前学習:マルコによる福音書 14-16 章を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>5. イエスの教えについて——山上の教え——。事前学習:マタイによる福音書 5-7 章を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>6. イエスの教えについて——たとえでの教え——。事前学習:ルカによる福音書 15 章を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>7. キリスト教の成立およびパウロの活動について。事前学習:使徒言行録にざっと目を通しておく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>8. 旧約聖書について。事前学習:聖書の付録の「旧約聖書」のところを呼んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>9. 創世記の物語について——天地創造の物語——。事前学習:創世記 1 章を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>10. 創世記の物語について——楽園物語、洪水物語——。事前学習:創世記 3 章、6-8 章を読んでおく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>11. 出エジプト記と十戒について。事前学習:出エジプト記 1-20 章にざっと目を通しておく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>12. 古代イスラエルの王国について。事前学習:サムエル記下 2-6 章に目を通しておく。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。</p>			
<p>13. 預言者の思想について——愛、正義、平和——。事前学習:イザヤ書 1-2 章を読んでおく。事後学習:ノートによ</p>			

て講義内容を理解する。

14. 文学書について——人間の生き方——。事前学習:詩編 1-5 編を読んでおく。ノートによって講義内容を理解する。

15. まとめ(総復習)。事前学習:ノートに目を通す。事後学習:ノートによって講義内容を理解する。

一斉試験

【学習のあり方】

講義をよく聞き、ノートをきちんと取り、その時々聖書を開いて関連の箇所を読む。

【成績評価】

平常試験(50%)、レポート(30%)、授業・礼拝への参加度(20%)。

【課題(試験・レポート等)に対するフィードバックの方法】

レポートは、コメントを付して返却する。

【テキスト】

『聖書 新共同訳』日本聖書協会

【参考文献】

授業時に紹介する。

【実務経験の有無】